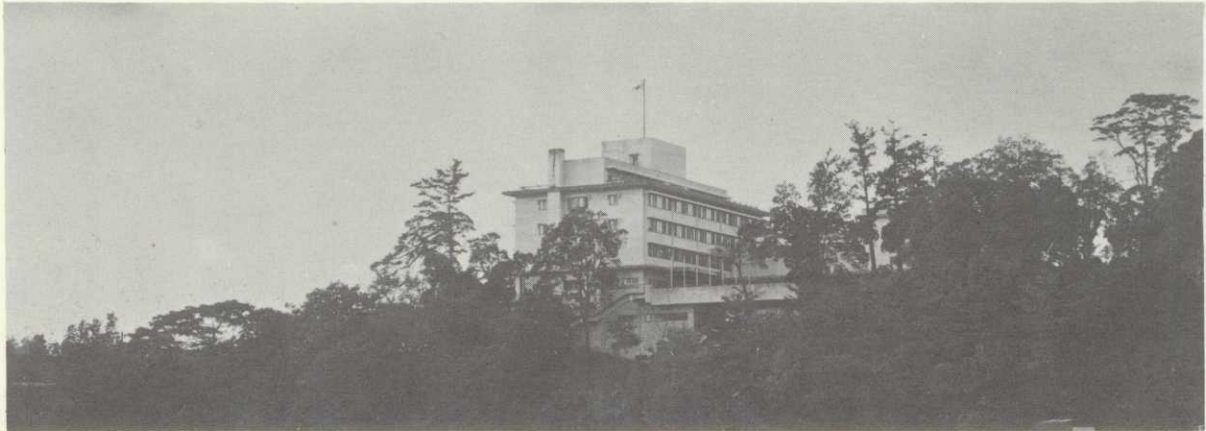


入学案内



Language Institute of Japan

主催 財団法人 MRAハウス



本課程は英語というメディアを通じて世界の平和と繁栄に具体的に貢献することのできる人物を作ることとを目的として昭和43年3月開講いたしました。

短期集中訓練でありますから、受講者にはかなりの負担がりましたが、第一回受講者は全員これに堪えて、既にその多数が海外の大学又は勤務先で大いに活躍しておられます。

「生きた英語」という建前から全寮制による外人講師との共同生活も、外人との健全な人間関係をつくるという意味で可成りの成果があったように思います。

第2回からは特にこの点を強化するため受講者の多くと同世代の外人大学生をアメリカから招き、英語を学ぶかわら彼らにも東洋の実態を知らせるという試みをはじめ、相当の成果をあげております。

ソニー・L・Lシステムその他器材、教材の面でも次第に充実してきております。言語はその国の生活と文化の総合的な表現であり、言葉を知る事はその国の本当の姿を知る事です。

将来世界に雄飛し東西文化の融合につくそうと思われる若い方々がふるって参加されることを希望いたします。

財団法人 M R A ハウス

代表理事 渋 沢 雅 英



*The need today is for people who think and live for the whole world, who know what is happening now and who take responsibility to shape what happens in the future. For such people skill in the use of English as a living language is almost an absolute necessity. It is our aim through this Intensive Training Course to prepare people to be effective citizens of the world, and to give this training in as short a time as possible.*

*Roland Harker*

校長 ローランド・ハーカー先生略歴

1913年米国カリフォルニア州で生まれ、レッドランズ大学、南カリフォルニア大学、エール大学、英国のオックスフォード大学など英米の名門校で哲学を専攻。

昭和14年来日以來、戦前の第一高等学校、戦後青山学院・学習院大学で教鞭をとり、その間常盤宮（義宮）殿下に英語特別教授を進講された。

## 英語本課・特別課程 第3回

**目的** 本課程は16週間の全寮制による特別集中教育を通して、完全な英語の読解力を修め、海外での勤務や習学にも支障のない英語力を育成すると共に、流動する世界に雄飛し東西文化の融合に貢献する新しいタイプの日本人に教育することを目的とする。

**入学資格** 男女年齢、学歴を問わず。但し高校卒程度の基礎英語力をもつもの。

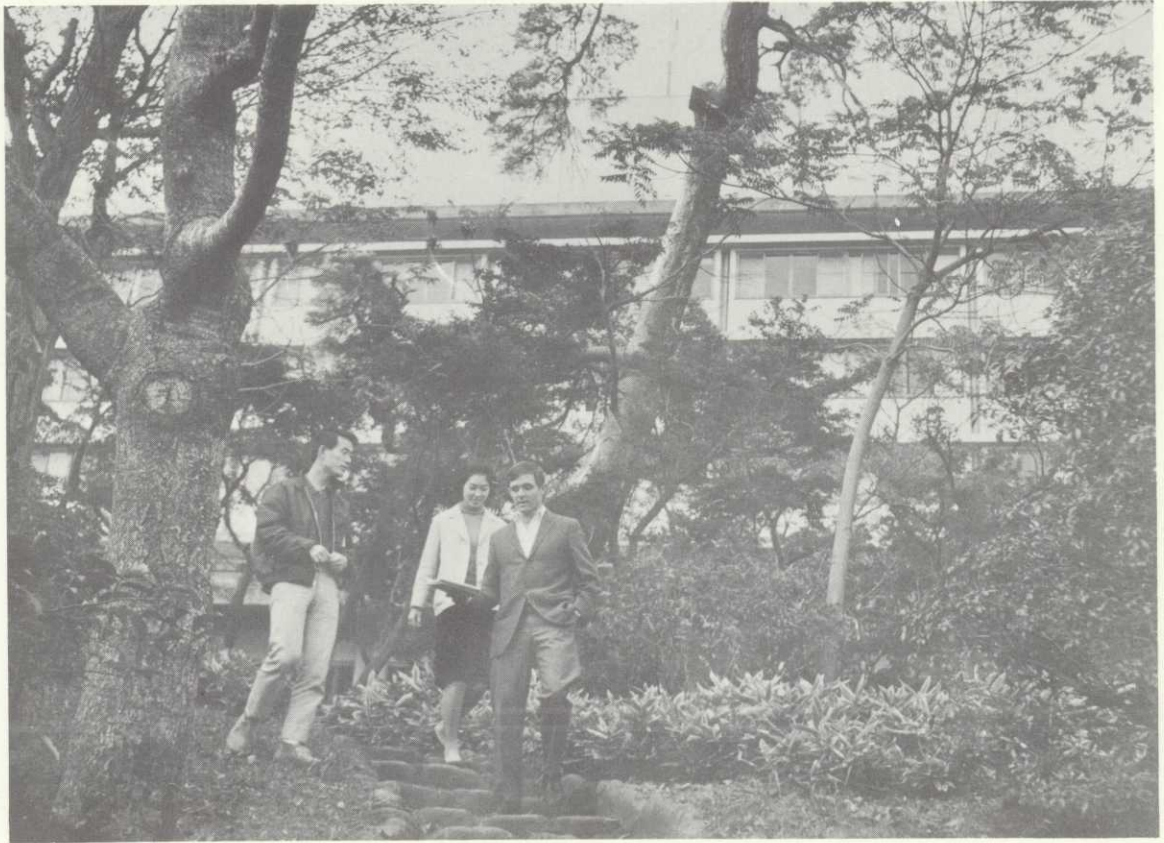
**場所** 授業及び生活はM R A アジアセンター（神奈川県小田原市）に於いて行なわれる。当センターは箱根山を背にし、相模湾に面した閑静なる景勝の地にあり、地下2階、地上5階の近代的教室、図書室、宿泊室、ロビーなど暖冷房の施設も完備している。小田原駅より5分。

**期間** 昭和44年3月23日開講、昭和44年7月12日終講。この期間中受講者はM R A アジアセンター内に起居し、米人講師との共同生活を通して「生きた英語」の習得に努力するものとする。但し下記の3日間は休日とする。

**休日** 下記休日に限り前日より帰省する等の外泊を認めるものとする。  
4月20日    5月18日    6月15日

<b>受講の費用</b>	授業料（1週間当り）	9,000 × 16	144,000
	器材使用料（"）	1,400 × 16	22,400
	生活費（宿泊・食事その他一般）（"）	5,600 × 16	89,600
	合計		256,000

以上はL・L使用経費、教材印刷費及び図書の賃貸料を含みます。



## 特色 海外生活の雰囲気の中で全面集中教育

言葉は生活なりと申します。学生は16週間外国人教師と共に生活する全面的集中教育により出来るだけ早く能率的に英語を実施に身につけると共に、外国人スタッフとの生活は食事、生活態度、運動、レクリエーションなど24時間の全てが海外生活の雰囲気の中で行なわれるので、欧米民族の文化の本質と感覚を自然に体得いたします。



## 特色 近代様式の施設

*Sony L · L System* を設置し、学生は毎日2時間以上使用できる。



## 特色 一般教養課程の英語による復習

高校程度の人文科学，社会科学  
及び時事世界状勢を英語で復習  
し海外での学習，勤務，生活に  
も支障のないようプログラムを  
作成いたします。





### 商業英語講座の新設

海外勤務あるいは国内・外国系企業勤務のため特に希望者に対しては商業英語講座を設け会話、読解、作文各方面にわたり専門用語の理解と使用に習熟する授業をいたします。



### 読解力・表現力の充実

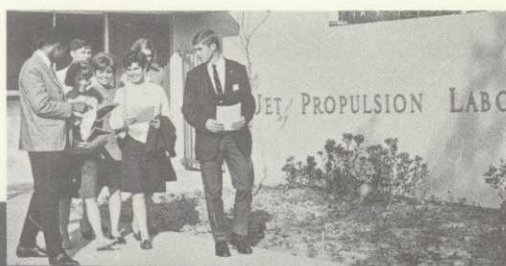
海外の生活で要求される英文原書読書の速度と読解力を促進し、さらに論文・感想文の発表、スピーチ・コンテストなどの形式により表現能力の育成に努力・ご指導いたします。

## L10J STAFF

校 長	ローランド・ハーカー先生	<i>Principal Mr. Rowland Harker</i>
	グレース・オースチン先生	<i>Miss Grace Austin</i>
	ウィリアム・ロビンソン先生	<i>Mr. William Robinson</i>
	ウィリアム・クラッチフィールド先生	<i>Mr. William Crutchfield</i>
	ロバータ・パワーズ先生	<i>Miss Roberta Powers</i>
	ベティ・プライス先生	<i>Miss Betty Price</i>
	木村利根子先生	<i>Miss Toneko Kimura</i>
特別顧問	ヒュー・ウィルキンソン先生 (青山学院大)	<i>Mr. Hugh Wilkinson</i>
"	西山千氏 (米国大使館)	<i>Mr. Sen Nishiyama</i>
生活指導	ローランド・ハーカー夫人	<i>Mrs. Rowland Harker</i>

## 本課程と密接に交流のあるマキノ大学（米国ミシガン州）

アメリカ国立公園で、最も美しい五大湖の島  
に建てられたマキノ大学。  
青年の持っているマキシマムが要求される21  
世紀の世界に向って、モダンな、大胆な教育。



■ M R A アジアセンター

神奈川県小田原市十字4丁目1007

電話 (0465) 22-6131 (代)

■ 財団法人 M R A ハウス

東京都港区南麻布4丁目9番17号

電話 (03) 473-2156 (代)